

## 研究室 からの メッセージ

156

左から 宮澤, 細谷,  
佐藤, 雨宮

**Data**(2017年12月現在)

**所在地:** 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉2-10-1

**スタッフ:** 佐藤紀子(教授), 雨宮有子(准教授), 細谷紀子(准教授), 宮澤早織(助教)

**URL** <https://www.pref.chiba.lg.jp/hoidai/>



# 千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科 健康支援看護領域

## History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学は、看護学科、栄養学科、歯科衛生学科、リハビリテーション学科からなり、健康づくりのプロフェッショナルを育成する大学として2009(平成21)年に開学しました。前身の千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校の時代を含めると35年以上の歴史があり、多くの保健師を輩出しています。看護学科のある幕張キャンパスは、近くに幕張メッセやマリンスタージアムがあり、時には潮の香りもする恵まれた環境に立地しています。

## Education

どのような教育をしていますか？

本学は、高い倫理観と豊かな人間性、責任感と柔軟性を伴う確かな実践力を持ち、地域社会に貢献できる人材を育成しています。4学科合同で行う専門職間の連携教育にも力を入れています。

保健師については、1学年80人と編入学10人全員が、保健師国家試験受験資格を得られる統合カリキュラムで教育しています。フィールドワークを取り入れた地区診断・地区活動計画作成演習や、実習における家庭訪問、地区活動の展開など、住民の方々と共に考え、主体的に学ぶことを重視し、公衆

衛生看護実践能力を育成しています。

## Research

どのような研究をしていますか？

本領域では、新人保健師対象のワークショップを継続的に開催し、リフレクティブな実践能力の育成方法を追究しています。その他、「高齢者のエンパワメントに着目した介護予防支援」「保健師活動への意欲に着目した実践能力の育成支援」「災害時の共助を意図した地域づくり」などをテーマに、各教員が科研費や学内研究助成費を活用して精力的に研究に取り組んでいます。

## Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

千葉県内の保健所管内保健師活動業務連絡研究会や県主催の研修会の講師、また各市町村や保健所への業務研究指導、審議会や検討会等の委員という役割を通じて、現場の課題解決や保健師活動の質向上に向けて、保健師の皆さまと共に考え、検討する機会を日頃から数多く持っています。また、4年次に行う総合実習では、現場の保健師が目下抱えている課題をテーマとして地区活動を展開しており、住民の方々や関係者と協働しながらの実践を積み重ねています。

## ひとこと

現場に出向き自分で考え行動できる保健師、対象者に寄り添いとも考えることができる保健師を育てていきたいと思っています。そして、公衆衛生看護の立場から、現場の保健師の皆さまや千葉県をはじめ地域社会に貢献できるように努めていきたいと願っています。今後ともよろしくお願いいたします！

……健康支援看護領域一同

**あなたの研究室を紹介してください!** 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

**応募方法** ●電話、FAX、E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

**連絡先** ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉[hokenshi@igaku-shoin.co.jp](mailto:hokenshi@igaku-shoin.co.jp)